

平成30年度第1回利根町地域自立支援協議会 議事録

日時：平成30年2月6日（水）15時30分～

場所：利根町役場5-A会議室 出席委員：12名

協議内容

1. 各部会の活動状況について

(1) 相談支援部会からの活動報告

部会長より今年度の活動として、広域の相談支援部会に参加したことが報告される。また、部会員より、今後の部会活動として、強度行動障がいのある方など特に支援のニーズの高い利用者について、1箇所の事業所では対応が難しいとなった際、複数事業所との調整をどのように図っているのか、情報の交換を図る会を設けたいとの意見が出される。

(2) 防災部会からの活動報告

広報とね4月号に掲載の予定の『目の不自由な方を支援するとき』の記事の内容について、部会長より説明と出席委員へ意見が求められる。

今回は、『耳の不自由な方を支援するとき』について原稿案を作成する予定。

2. 利根町障がい者プランについて

昨年度策定した利根町障がい者プラン（障害者計画，第5期障害福祉計画，第1期障害児福祉計画）について概要を事務局より説明。

3. 前回から引継ぎとなっている協議事項

(1) 磁気ループの導入について

事務局より、今年度中に購入予算の確保ができたため、福祉課内に1機設置したことを報告。来年度中には保険年金課でも1機設置の予定となっていることを併せて報告。

4. その他

福祉課窓口で配布中のヘルプカードの配布状況の報告について、事務局より報告。（協議会開催日現在 236枚配布）

また、来年度よりヘルプマークについても配布できる見込みとなったことを併せて報告（時期未定）

次回の協議内容

- (1) 各部会の活動報告
- (2) ひきこもり支援に関して

町民の高齢化が進む中、親亡き後の当事者を心配する声が民生委員内でも多く挙がっており、福祉課や保健福祉センターに寄せられる相談の件数も近年増加している状況がある。来年度は社会福祉協議会に委託するかたちでサポート事業も開始する。そこで、今一度各分野でどのような支援ができるのか情報共有を図ることや、事例を検討するための機会を設ける必要があるとのことで、議題の設置に至る。

次回の全体会開催より前に、特に現在ひきこもり支援に携わっている委員やその他、関係者を集めての部会開催を行う予定。